

NPO法人... みんなのひろば

所在地

保原町 1 丁目 14 (2 階)

連絡先

☎ 575 - 0157

代表者名

齋藤大介さん



子どもたちが安心できる居場所と学びの場をつくる

現代の子どもを取り巻くさまざまな問題、その中で「不登校」「引きこもり」に悩む子どもたち、保護者の方の力になりたいという気持ちから「みんなのひろば」をつくりました。子どもたちが安心できる居場所と学びの場をつくること、目標や夢を持って歩み出す後押しをして行くことが私たちの役目だと考えています。

保護者の方も子育ての中で悩み、ささいなことでも誰かに相談したいと感じたときは、いつでもご相談ください。

また、「KIN-BALL(キンボール)」に興味を持たれた方は「みんなのひろば」まで、お問い合わせください。どなたでも楽しめるスポーツです。

がんばる! 市民のちから

市民団体活動紹介

このコーナーで活動を紹介させていただき市民団体を募集しています。
問い合わせ 総務部 市民協働推進室 市民参画推進係 ☎ 575-1177

子ども自身の気持ちを大切に

「NPO法人みんなのひろば」は「不登校」「引きこもり」に悩む子どもと保護者の方の支援を行うフリースクールを中心とし、ものづくり、自然体験、職業体験などの活動を通して、子どもと人間関係の構築という面から支援していくこと、また、子どもを取り巻く地域の方々とのネットワークをつくり、よりよい連携を図っていくことを目的として設立しました。

「フリースクール」では、なかなか学校に行けない子どもたちが、自分の気持ちを大切にしながら、自分の足で一歩一歩、歩んで行けるようサポートをしています。子ども、家庭、学校との信頼関係を大切にしながら、学習と子ども自身が興味と自信を持ち、意欲的に取り組めるものを見つけていけるよう、活動を行っています。

また、スポーツ振興の一環としてニースポーツ「KINBALL(キンボール)」の福島県事務局を務めており、子どもから年配の方が楽しみながら汗を流し、定期的に活動しています。(写真左)



保原小の子どもたちとキンボール(保原市民センター)

「キンボール」カナダで生まれ、学校授業用プログラムとして広まった室内競技。直径122センチメー



砂鉄から鉄を取り出す「たたら製鉄」の実験 砂鉄を炉に入れている様子



メーン! スポーツチャンバラ

トル、重さ1キログラムのボールを使用し、ヒットやレシーブを繰り返すゲーム。1チーム4人の3チームで得点を競う。参加者に合わせてルールを変えることができ、子どもから年配の方まで誰でも楽しめる。



科学実験「ポンポン船づくり」